

特許特集

保有特許の有効活用を推進します

都産技研の独法化後、当センターが保有する特許(登録・出願含む)の件数は年々増加傾向にあります。その中には、企業の皆さまにご利用いただいている特許も多数ありますが、企業のニーズに即して技術開発を進めた研究の成果でも、企業の製品化に利用されていない特許も存在しています。

そこで、今年度より、(公財)東京都中小企業振興公社や(一社)コラボ産学官などの他機関と連携し、企業の製品化にこれら未利用の特許技術を取り入れやすくする活動を開始しました。

ここでは、連携事業による特許流通への取り組みとともに、各事業にて技術移転の対象となっている特許をご紹介します。

今回ご紹介する特許に限らず、さまざまなイベントで都産技研が保有する特許を紹介しておりますので、ぜひ皆さまの技術開発にお役立てください。

都産技研では、都内中小企業をはじめとした皆さまの製品化・事業化に役立つ技術の研究開発を行っています。企業ニーズを反映したテーマや成果展開を見据えて研究を選定し、そこから生まれた技術やノウハウを、学会発表等を通して公表しています。また、その中から有望なものについては特許等の知的財産権を獲得し公開しています。

平成26年12月末現在、都産技研においては国内外で96件の知的財産権を取得し、出願中は144件あります。このうち27件は実施許諾をいただいています。これら都産技研の成果技術を企業の皆さまが活用されることで、製品化・事業化に役立てられ競争力向上に貢献できることを願っています。

開発企画室長
田中 実



これまでに都産技研で実施した基盤研究等の成果をコンパクトにまとめた「技術シーズ集」を発行し、無料で配布しています。都産技研の技術シーズを中小企業の皆さまに知っていただき、オーダーメイド開発支援、共同研究等の支援メニューを通して事業化・製品化にお役立てください。「技術シーズ集」は都産技研ホームページからもご覧いただけます。

特許・技術シーズ集に関するお問い合わせはこちらまで

開発本部 開発企画室 <本部>

TEL 03-5530-2528 FAX 03-5530-2458 E-mail kaihatsu@iri-tokyo.jp



contents

■特集 特許特集

知財活用製品化支援事業

- 微小目合いを有する農業用防虫編地 3
- ダイヤモンド研磨装置およびダイヤモンド研磨方法 4
- iPS細胞等幹細胞/フィーダー細胞の分離培養膜 4

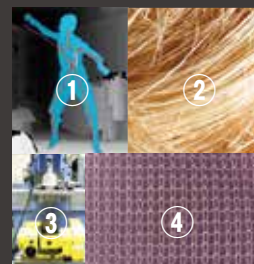
産学公金連携事業

- 予防医療のための運動継続を動機づける
バイオフィードバック型体操システム 5
- VOC分解菌を利用した汚染環境の浄化技術 6
- パルーンロボットの開発 6
- 天然繊維を用いた金属イオン捕集材 7
- 亜鉛めっきのクロムフリー耐食性化成処理液および化成処理皮膜 7

表紙の写真

No.23

表紙の写真は、今回の特許特集で紹介しているそれぞれの研究成果です。①が5ページの体操システムを活用している画面、②が7ページのバナナ葉部を加工した天然繊維、③が4ページのダイヤモンド研磨装置、④が3ページのステンレス製防虫編地です。それぞれの特許については、各ページをご覧ください。



- 設備紹介 ナノフォーカスX線CTスキャン装置 8
- MTEP専門相談員紹介 世界に勝つものづくりのコツ 第11回 9
- 総合支援窓口のご紹介 10
- 多摩テクノプラザ/墨田支所 生活技術開発セクター 紹介 11
- EXPERTS/EXHIBITION 12